

## 精密測定工具 快段目盛ノギス

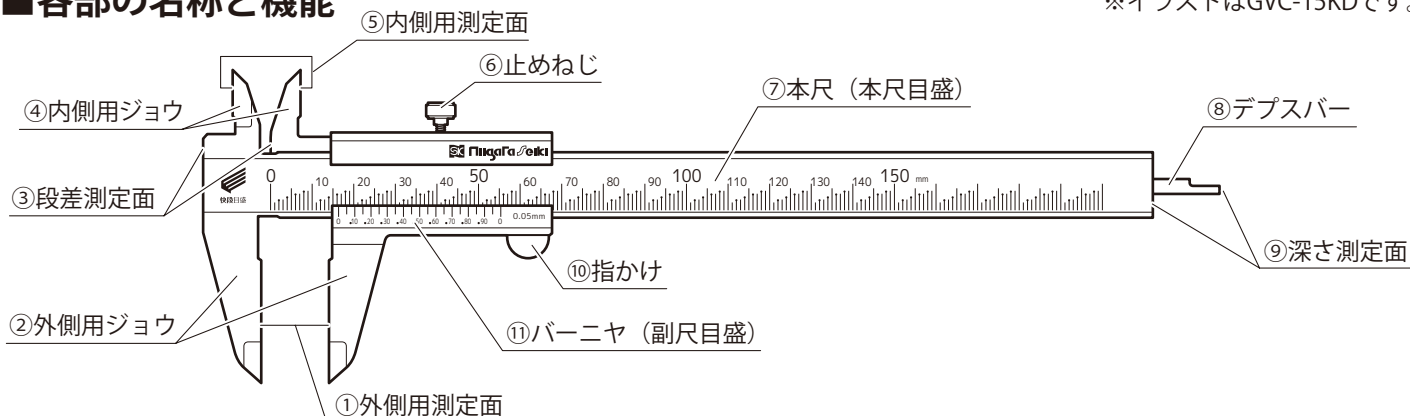
品番 GVC-\*\*KD

この度は「快段目盛ノギス」をお買い上げいただきありがとうございます。  
この商品は、本尺目盛と副尺（バーニヤ）目盛を使い、測定値を読み取る精密測定工具です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社（裏面記載）にご連絡ください。

## ■各部の名称と機能

※イラストはGVC-15KDです。



- |   |  |
|---|--|
| ①外側用測定面 …… 被測定物をこの面で挟んで測定します。               | ⑦本尺（本尺目盛） …… 1 mm単位を測定する目盛です。                    |
| ②外側用ジョウ …… 被測定物の外側を測ります。バーニヤをスライドさせると開閉します。 | ⑧デプスバー …… 深さを測定するバーです。バーニヤをスライドさせると一緒に動きます。      |
| ③段差測定面 …… 段差面に当てて長さを測定します。                  | ⑨深さ測定面 …… 測定面に当てて深さを測定します。                       |
| ④内側用ジョウ …… 被測定物の内側を測ります。バーニヤをスライドさせると開閉します。 | ⑩指かけ …… ここに親指をかけてバーニヤをスライドさせます。                  |
| ⑤内側用測定面 …… 被測定物の内側にこの面を当てて測定します。            | ⑪バーニヤ …… 0.05 mm単位を測定する目盛です。目盛の読み方は、裏面を参照してください。 |
| ⑥止めねじ …… バーニヤのスライドを固定します。                   |  |

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを右記のように説明しています。

してはいけない内容『禁止事項』です。

必ず実行していただく内容『強制事項』です。

**注意** お守りいただかないと『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

- |   |  |
|---|--|
| <p> <b>取扱説明書をよく読み、指示に従う。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。</li> </ul> <p> <b>測定作業にのみ使用する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定用途以外へのご使用は、製品の破損や磨耗、予測できない事故の原因となります。</li> </ul> <p> <b>大切に取り扱い扱う。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶつける、落とすなどの衝撃を与えたり、重量物を上に乗せたりしないでください。精度不良や破損の原因となります。</li> <li>・番号の書き込みなど、商品に傷をつけないでください。</li> </ul> | <p> <b>使用環境に注意する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨の中や湿気が多い場所、高温・低温環境下、直射日光の当たる場所での使用はおやめください。</li> </ul> <p> <b>ジョウ先端は尖っているので、扱いに注意する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・けがの原因となります。</li> </ul> <p> <b>止めねじを締めた状態で、バーニヤをスライドさせない。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無理な力がかかり、精度不良や破損の原因となります。</li> </ul> <p> <b>分解・改造を行わない。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バーニヤを外したり、分解・改造を行わないでください。精度不良や破損の原因となります。</li> </ul> |
|---|--|

## 校正について

- 測定精度を保つため、一定周期で校正による精度確認をおすすめします。

使用を繰り返す間に測定面の磨耗などにより、精度を保てなくなる可能性があります。定期的な精度確認の実施をおすすめ致します。

弊社にて校正を受け付けております。全国にある弊社代理店、取扱店を經由してお申し込みください。

**お問い合わせ：(0256) 33-5502**

# 使用前の準備

ご使用前に、下記の準備を行ってください。

- **止めねじをゆるめる。**  
止めねじを締めたままバーニヤを動かすと、無理な力がかかり、精度不良や破損の原因となります。
- **測定面、摺動面、外観などの汚れや防錆油などを拭き取る。**  
そのまま測定を行うと誤差の原因となります。
- **本体と被測定物の温度慣らしを十分に行う。**  
測定器本体と被測定物の間に温度差があると、誤差の原因となります。同じ温度になるよう、温度慣らしは十分に行ってください。

## ●使用前精度確認を行う。

### ①ジョウの確認

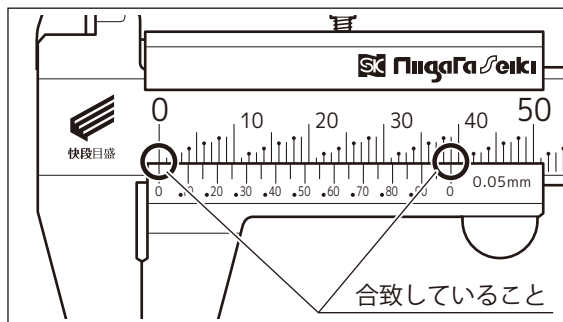
外側用ジョウを閉じた状態で外側用ジョウの部分を光に透かして、隙間がないか（光が漏れていないか）確認してください。

### ②副尺の0点が合致しているか（右図）

①の状態、副尺目盛の2つの0が、本尺目盛の0と39に合致していることを確認してください。

### ③デプスの確認

深さ測定面を平らな面に垂直に当て、②と同様に副尺目盛の2つの0が、本尺目盛の0と39に合致していることを確認してください。

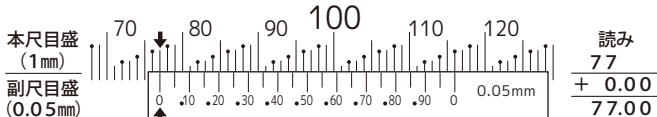


# 目盛の読み方

本尺目盛に、本尺目盛と副尺（バーニヤ）目盛が合致したところの副尺目盛をプラスして、測定値を読みます。

$$\text{測定値} = \text{本尺目盛} + \text{副尺（バーニヤ）目盛}$$

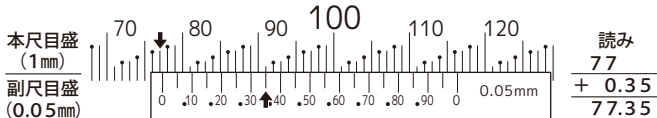
## ●測定例1 測定値77.00mm



## ●測定例2 測定値77.30mm



## ●測定例3 測定値77.35mm



# 使用後のお手入れ・保管方法

- **測定面・摺動面・外観などの汚れや油などを乾いたウエスで拭き取り、防錆処理を行う。**  
防錆処理は防錆油を薄く塗るか、防錆袋などに入れてください。
- **止めねじをゆるめ、ジョウを少し開いた状態で保管する。**  
ジョウを閉じた状態で止めねじを締めて固定すると、温度変化による膨張などで無理な力がかかり、精度不良の原因となります。
- **付属のケースに入れ、乾燥した冷暗所に保管する。**  
直射日光や湿気は避け、管理者以外が触れない状態で保管してください。

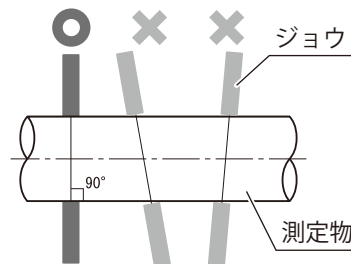
# 誤差の防止

測定誤差を防ぐため、下記の事項に注意してください。

## 測定物への当て方

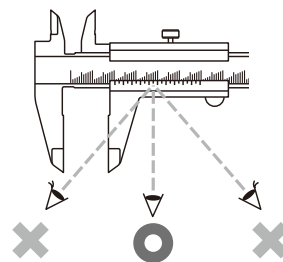
<直方体を測定する場合>  
平行する面に対して垂直にジョウ部分を当てます。

<円筒体を測定する場合>  
円筒体の軸方向に対して、ノギスが直角になるようにジョウ部分を当てます。



## 目盛の見方

ノギスの目盛のある方向に垂直に読み取ります。垂直でないと本尺と副尺（バーニヤ）の面の高さの段差により、視差が起き誤差が発生します。



# 製品仕様

- 材質：ステンレススチール

品番	GVC-15KD	GVC-20KD	GVC-30KD
最大測定長	150mm	200mm	300mm
最小読取値	0.05mm		
器差	±0.05mm		±0.08mm

発売元 **新潟精機株式会社**

〒955-0055 新潟県三条市塚野目5丁目3番14号

☎(0256)33-5502(代) FAX(0256)33-5528

URL <http://www.niigataseiki.co.jp>

E1059-Q1 20021000